

校長室だより 令和7年度第5号（令和7年9月5日）

夏休みが終了し、8月25日から学校が始まりました。

夏休み明けの25日、幼稚部から高等部専攻科までの25名の幼児児童生徒全員が元気に登校しました。

幼稚部では、8月26日、季節の行事「夏まつり」を遊戯室で行いました。わなげ、かき氷、水ヨーヨー、チョコバナナ、焼き鳥、焼きおにぎりのお店が出され、幼稚部の子どもたちは大きなお財布に入った本物のお金を出して、お家の人と一緒に、実際に枚数を数えながらお店の人に扮した教員とやりとりをして楽しみました。

小学部低学年の児童も生活科の学習の一環で参加しました。限られた金額の中で、何に使うのか迷いながらも考えてお店を選んでいました。「もっと食べたいけど、あとお金がないね。」と教員が伝えると、残念そうに財布の中を見ている児童もいました。自分の気持ちに折り合いをつけたり、納得したりすることも、こうした経験の中で培います。



小学部は、9月2日に行われる壮行式の応援担当です。

陸上大会や卓球大会に出場する中学部と高等部の選手を応援する本番に向け、打合せや練習を昼休みに集まって行っていました。

少ない人数でも、元気いっぱいの小学部。5・6年生に教えてもらい、下級生も一生懸命真似しながら練習をしていました。

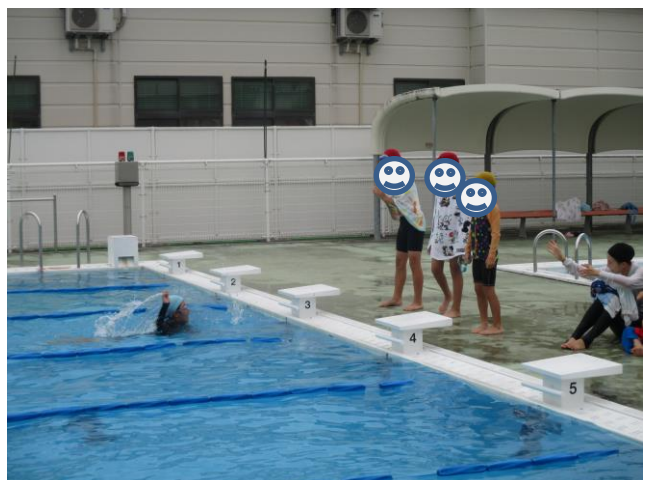


8月29日に小学部のプール納会を行いました。

今年の夏に新しい技を身に付け、みんなの前で発表できた児童、初めて50mを泳ぐことができた児童、目標の記録を達成あるいは更新した児童がいました。

一人一人感想発表の場面では、自分の目標に対してプール納会の泳ぎはどうだったのか、自己評価を行いながら堂々と発表する姿が見られました。

小学部児童全員が達成感を感じているいい笑顔をしていました！



中学部では、2組の生徒が職業・家庭の授業で手先の巧緻性の向上や集中して作業に取り組むこと狙って新聞紙を使ったゴミ箱づくりを行っていました。

久しぶりの作業でしたが、目印に合わせて折り、手の平を使って、母指球のあたりに力を入れて折ることを、手本を見ながら覚えていました。



今年度、有限会社みつわ様から電子黒板を寄贈していただきました。

本校では初めての電子黒板です。中学部1年の英語の授業で使用してみました。

これまでデジタル教科書の教材をテレビにつないでいましたが、電子黒板は画面が大きく操作性もあり、生徒も喜んで意欲的に学習をしていました。



高等部では、山麓祭の学部発表の役割の話を教室で行っていました。
山麓祭は、10月25日（土）です。
これから実行委員会を立ち上げて準備を進めていきます。



高等部専攻科では資格取得や工業製品の製作に向けて、夏休み前の学習を想起しながら黙々と取り組む姿がありました。

